

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年8月20日
東村山市議会議長 あて

議席番号 5番
質問者 下沢 ゆきお

記

1. 「旧第二保育園」の利用計画の進捗について

遊休施設となって1年半が経過した旧第二保育園。隣接する市立第二児童遊園との面的整備を含め、地元では多世代の交流施設、オンライン等による行政サービスの提供、集会所などの機能を有する公共的な施設として利用できないか、継続的に要望している。

- (1) 令和元年12月に採択された民間事業者からの提案事業について、事業化に向けた進捗状況を伺う。
- (2) 昨年3月末の閉園以降、休眠施設となっているが、今後どのように利用計画が進められていくのか。
- (3) 事業化までの間、現状のまま地域に開放することはできないのか。

2. ICTを活用した自治会の「電子回覧板」化について

新型コロナウイルス感染症の影響により、自治会活動の自粛や縮小を余儀なくされており、地域コミュニティに影響が出ている。しかし、このような非常事態だからこそ、自治会の活動や住民同士の交流は維持していくことが求められている。

- (1) コロナ禍における市内の自治会活動について、現状をどうとらえられているか。
- (2) 自治会活動で重要な役割のひとつに、回覧板による情報提供事業がある。コロナ禍の影響で、多くの人の手に触れるという理由で抵抗感を示す住民も少なくなく、回覧を自粛する自治会もあると伺うが、市内の状況はどうか。
- (3) 独自のホームページを開設している自治会も見受けられるが、本市の現状と課題をどうとらえられているか。

- (4) 近隣市の取組として、東久留米市の「くるくるチャンネル」はICTを活用した特徴的な事例と伺っている。その内容と運営方法をどのように評価しているか伺う。
- (5) 当市においても、行政と自治会が連携・協力体制のもと、市主導で自治会がICTを活用した次世代型回覧板システム（東村山版自治会ポータルサイト）の構築を提案するが、所管の見解を伺う。また、現時点における当市が検討している施策があれば伺う。

3. 「ナラ枯れ」による市内公園、街路樹への影響について

近隣の公園「萩山第二児童遊園」、「どんぐり公園」の愛称で市民に親しまれている公園に異変が起きている。白いテープの巻かれたクヌギ等を含め樹木41本について観察したところ、そのうちの9本がナラ枯れの被害に遭っているのではないかと確認できた。

- (1) 市では、公園や道路の街路樹などでナラ枯れの発生を確認されているが、被害の状況をどう把握しているか。
- (2) 被害が拡大すると、どのような影響がでるのか。
- (3) 被害は健康な樹木にも飛び火すると伺っている。公園ごとではなく、地域全体で対応する必要があると考えるが、何か対策はあるのか。
- (4) 対策を講じるにあたって、課題はあるのか。